廃棄物実態調査票【その３】廃棄物に関する意識調査

※この欄は記入しないで下さい。

本調査票も廃棄物実態調査票と併せてご返送ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 調査票  番号 |  |

**１　産業廃棄物の処理に関する項目**

問１．産業廃棄物処理業者（収集運搬、処分）の選定にあたって、重視している項目は何ですか。

（重視している項目を３つ以内で〇を付けてください。）

|  |
| --- |
| １　処理料金　　　　　　　　　　　　２　会社情報（財務状況）  ３　再生利用（リサイクル）の有無　　４　取引実績  ５　信頼性（違法な処理等の有無）　　６　処理施設の稼働状況、廃棄物の保管状況  ７　優良産廃処理業者の認定の有無　　８　処理委託していない（全て自社処分）  　９　その他 |

問２．処分業者からの受入制限を受けている等の理由により、処理困難な産業廃棄物はありますか。（いずれかに○を付けてください。２の場合は、併せて廃棄物の種類、困難な理由を記入して　　ください。）

|  |
| --- |
| １　処理困難な産業廃棄物はない　　　　２　処理困難な産業廃棄物がある  　　産業廃棄物の種類、困難な理由： |

問３．電子マニフェスト制度を導入していますか。（いずれかに〇を付けてください。）

|  |
| --- |
| １　全てのマニフェストに導入 →問５へ　　２　一部のマニフェストに導入 →問４、問５へ  ３　全く導入していない →問４、問５へ |

問４．全てのマニフェストについて電子マニフェスト制度を導入していない理由は何ですか。（該当する項目全てに〇を付けてください。）

|  |
| --- |
| １　利用する必要がない（産業廃棄物を委託処理しない。産業廃棄物が少ない。）  ２　電子マニフェスト制度を知らない　　　　　３　登録が面倒、システムがわかりにくい  ４　利用するための必要な人員が確保できない　５　機器導入にコストがかかる  ６　委託する処理業者（収集運搬業者、処分業者）が導入していない  ７　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問５．産業廃棄物処理において、課題と感じていることは何ですか。（該当する項目全てに〇を付けてください。）

|  |
| --- |
| １　分別等を行うにしても、やり方、相談先が分からない  ２　リサイクル処理を業者に委託する場合、相談先が分からない  ３　少量の異物混入で受入を断られることがある  ４　業者に委託する量に比べ、処理費用が高いと感じる  ５　県内に廃棄物の受け入れ先が見当たらないことがあった  ６　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**２　産業廃棄物の分別・減量化・再生利用（リサイクル）に関する項目**

問１．産業廃棄物の分別・減量化（発生抑制）・再生利用の開始や改善にあたり、課題となっている点は何ですか。（該当する項目全てに〇を付けてください。５に該当する場合は、廃棄物の種類、理由も併せて記入してください。）

|  |
| --- |
| １　知識・情報が不足し、方法が見つからない　　　　２　社員への周知・徹底が難しい  ３　単に廃棄する場合に比べ、再生利用料金が高い　　４　人手が不足している  ５　廃棄物の特性により分別・減量化・再生利用ができない（やりにくい）  　　　廃棄物の種類、理由：  ６　自社で分別等によって有価物（再生品）にしても、当該有価物の売却先が見つからない  ７　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問２．今後、産業廃棄物の排出抑制やリサイクルを進めるため、貴事業所にとって必要となる知識、情報は何ですか。（該当する項目全てに〇を付けてください。）

|  |
| --- |
| １　排出抑制やリサイクルに成果を上げた事業者における、具体的マネジメント実例・手法  ２　自社に適したリサイクル業者の選定方法  ３　排出抑制やリサイクルに対する補助金等公的助成に関する情報  ４　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問３．上記問２で必要と回答した知識、情報の取得方法として、貴事業所では、外部のコンサルタント等を活用したか、または活用の検討を行ったことはありますか。（いずれかに〇を付けてください。）

|  |
| --- |
| １　外部コンサルタント等を活用した（または活用を検討したことがある）  ２　外部コンサルタント等を活用したことはないが、今後検討する  ３　外部コンサルタント等を活用したことはなく、今後も活用しない  ４　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**３　産業廃棄物の施策に関する項目**

問１．今後、県が行う産業廃棄物施策に関し、実施する必要があると思われる事業について下記のうち３つまで○を付けてください。その他の事業があれば具体的に記入してください。

|  |
| --- |
| （廃棄物処理・処理施設に関する施策）  　１　優良な産業廃棄物処理業者の支援と育成および情報公開  　２　電子マニフェストの普及による事務の簡素化  　３　産業廃棄物の適正処理のための情報提供（例：講習会の実施）  　４　公共関与の廃棄物処理の継続  　５　廃棄物処理、廃棄物処理施設の必要性に対する県民理解の促進 |
| （産業廃棄物の減量化・再生利用に関する施策）  　６　減量化・再生利用等の意識啓発（例：排出事業者向け講座の実施）  　７　排出事業者が実際に行っている減量化・再生利用の具体事例の情報提供  　８　再生利用を行う事業者に関する情報提供の推進 |
| （不法投棄等の不適正処理に対する施策）  　９　監視体制や監視パトロール体制の強化  　10　不法投棄等に対する取締りの強化  　11　ドローン等の最新技術を活用した監視、取締り体制の整備 |
| 12　その他 |

問２．産業廃棄物処理に関し、県内の公的な最終処分場（現在、福井県産業廃棄物処理公社の処分場が該当）は必要だと思いますか。（いずれかに〇を付けてください。理由も併せて記入してください。）

|  |
| --- |
| １　公的な最終処分場は必要　　理由：    　２　公的な最終処分場は不要　　理由： |

**４　産業廃棄物の処理区域に関する項目**

　県内で発生した産業廃棄物の県内（自区域内）処理、県外（広域）処理の在り方について、本来どのようにあるべきだと考えますか。（最も当てはまる項目１つに○を付けてください。）

　１　県内処理、県外処理にこだわる必要はない

　２　県内で発生したものは、県内で処理することを基本とすべき

　３　再生利用される廃棄物は県外処理でも構わないが、焼却や最終処分（埋立）など環境に

　負荷を与えるものは県内で処理すべき

　４　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**５　一般廃棄物に関する項目**

　この項は、一般廃棄物（産業廃棄物以外の廃棄物）に関する質問です。

　一般廃棄物に該当するものとして、紙くず、木くず、繊維くず、食品・生ごみなどが考えられますが、業種によってはこれらであっても産業廃棄物に該当し、一般廃棄物ではない場合があります。

問１．御社で排出される主な一般廃棄物は何ですか。

|  |
| --- |
| 具体的な品目（例：紙くず、食品など）： |

問２．現在と５年前頃を比べた場合、一般廃棄物は増加傾向にありますか。（１から５までのいずれかに○をつけてください。５を選んだ場合は、その内容も記入してください。また、理由も併せて記入してください。）

|  |
| --- |
| １　増加傾向にある ２　減少傾向にある  ３　変わらない ４　分からない  ５　その他（ ） |
| 理由： |

問３．一般廃棄物の減量化のため再生利用（自社で再利用・資源化、または他社に譲渡して他社が再利用・資源化）をしていますか。（１または２のいずれかに○をつけてください。また、１を選んだ場合は、再生利用の取組みを具体的に記入してください。）

|  |
| --- |
| １　再生利用をしている ２　再生利用をしていない |
| 再生利用の具体的な内容： |

問４．問３でお答えいただいたもののほか、一般廃棄物の減量化のため、取り組んでいることがあれば、お教えください。

|  |
| --- |
| 減量化の具体的な内容： |

問５．一般廃棄物の分別、減量化、再生利用について、支障があれば、お教えください。

|  |
| --- |
| 支障の具体的な内容： |

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。